

土木交通・警察・企業常任委員会 県内行政調査

1 調査日 令和3年7月29日（木）

2 調査の概要

(1) 科学捜査研究所（大津市唐崎）

本研究所は、滋賀県警察刑事部の附属機関であり、事件発生時は様々な証拠品や遺留品等が持ち込まれ、通常の捜査や鑑識活動では解明できない検査や鑑定、解析などが行われる滋賀県における科学捜査の要となっている。

いざ、事件や事故が起こった際に、県民の安心安全な生活を守るためには、客観的な証拠に基づく正確な捜査が極めて重要である。

このことから、滋賀県警察における客観的証拠、物的証拠に基づく科学捜査の取組状況について調査を行った。



(2) 都市計画道路原松原線バイパス整備事業 工事現場（彦根市原町）

本事業は、国道306号原町交差点から国道8号古沢町交差点を結ぶ、トンネル掘削工事を伴うバイパス整備事業であり2025年に開催予定の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会主会場へのアクセス道路にも位置づけられている。

完成後は、国道8号外町交差点の渋滞緩和によるアクセス向上、地域経済の活性化および物流の向上等が見込まれる。

このことから、本事業が適切に実施され、滋賀県の道路インフラが更に強靱なものになるよう、工事の進捗状況について調査を行った。



(3) 県営金亀公園((仮称)彦根総合運動公園) 整備事業 工事現場 (彦根市松原町)

本事業は、2025年に開催予定の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けて公園整備等を実施するものであり、現在、主会場となる第1種陸上競技場の新築工事、第3種陸上競技場整備工事および公園整備工事等を行っている。

本公園は、両大会における活用のみならず、大会後は、将来における本県のスポーツ振興やスポーツを通じた地域活性化等、県民の健康増進のためのスポーツインフラとしての役割が期待される。

このことから、将来を見据えた適切な施設となるよう、事業の進捗状況について調査を行った。

